



~~UNMANNED~~

無人駅の芸術祭 / 大井川

Unmanned Station Art Festival, OIGAWA

2021 開催報告書

NPO 法人クロスメディアしまだ

島田市日之出町 2-3 TEL0547-35-0018

# UNMANNED

無人駅の芸術祭／大井川

Unmanned Station Art Festival, OIGAWA

## | 事業報告 | 目次 |

01 概況	…2
02 開催概要	…3
03 メインビジュアル	…4
04 アーティスト及び作品実績	…5
05 関連イベント&プログラム	…12
06 その他の取り組み	…14
07 無人駅の芸術祭推進会議	…15
08 ボランティアサポーターの活動	…17
09 協力団体・協力会社	…18
10 広報	…19
11 来場者数&アンケート	…25

# 01 概況

UNMANNED 無人駅の芸術祭／大井川として 4 回目の開催を終えた。これまでの芸術祭に引き続き「無人駅が開けば地域が開く」をテーマに、大井川鐵道の無人駅 6 エリア（代官町駅、日切駅、福用駅、抜里駅、塩郷駅、下泉駅）と 4 つの集落（日切エリア、福用エリア、抜里エリア、塩郷・久野脇エリア）周辺を舞台に、計 24 日間開催した。

国内外で活躍する 16 組のアーティストが参加し、無人駅とそこから広がる集落の資源に焦点をあてた作品や、地域の人々と一体となった体験型の作品を展開したほか、人と人とが直接触れ合わずに生まれる「交流や交換」をテーマとした初の全国公募（UnmannedStandProject）の実施や、市民主体で企画する文化やアートの小規模イベントプログラム「アートプラット／大井川」の連動開催など、多様な展開を行った。

コロナ禍という特殊な状況下における開催であったが、全国各地の芸術祭やアートイベントが中止や縮小するなか、当芸術祭においては、会期を 24 日間に伸ばすとともに、参加アーティストや発表作品数も増加をさせるなど、「拡大と分散」による環境整備に取り組み通年通りの開催を行った。作品制作過程においては、集落と作家によるオンラインを活用した協働制作の実施や、県内在住の作家による小学校でのワークショップの開催など、工夫を重ねながら地域住民との交流を図っていった。会期においては、もともと密になることの少ないエリアでの屋外設置作品に重点を置き、コロナウィルスの影響を受けにくい環境を作れていることは各分野からも評価をいただいた。近隣及び静岡県内をはじめとし、全国各地からの来場者があり昨年度と比べ多くの来場者があった。

また今回は、「第 25 回ふるさとイベント大賞ふるさとキラリ賞」を受賞したことにより当芸術祭の知名度が全国的に飛躍的に上がったことも成果であった。文化芸術の枠を超え、「地域づくり」の視点からも評価いただけたことは当芸術祭が目指してきたことの評価であると考えている。

アーティストの表現プランにおいては、当該エリアの様々な素材が軸となっていた。大井川に残る伝説、茶畑の雄大な風景など土地の持つ力を表現する作品や、「誰か」とのリレーを行うコミュニケーションをテーマとした作品をはじめ、地域の人々の記憶や思い出といった、開催回を重ねるごとに「集落に生きる人々」が登場する作品が多く見られた。いずれも、「ここでしか体感することのできない」作品となった。

当芸術祭を支える地域住民によるサポート体制や、ボランティアサポーターによる活動は、複数年の取り組みを通じ地域における理解と期待の高まりを感じた。集落の人々においては、アーティストの制作から滞在の支援まで快く引き受けて頂くとともに、会期中は来場者にお茶をふるまい、自ら作品の見どころや良さをガイドする姿が多く見られた。芸術祭に自発的に関わる姿勢は確実に強くなっていることがうかがえると同時に、地域活性や地域再生につながる取組が着実に根付いてきている。サポーターも全国各地から参加や、大学生による滞在を通じたサポーター参加などもみられた。

今回の開催を通じ、アーティスト、地域住民、来訪者、サポーター等、多様な人の化学反応の加速を感じるとともに、今後は、「UNMANNED 無人駅の芸術祭／大井川」が地域文化のプラットフォームになっていくことを目指していく。

## 02 開催概要

UNMANNED 無人駅の芸術祭/大井川 2021  
Unmanned Station Art Festival, OIDAWA 2021

会 期 2021年3月6日(金)—28日(日)  
計24日間

会 場 大井川鐵道の無人駅とそこから広がる集落(静岡県島田市・川根本町)

参加作家 計16組(五十音順):安部寿紗・形狩り衆・カトウマキ・木村健世・小鷹拓郎・小山真徳・さとうりさ・三本木歎・澁木智宏・ナカムラマサシ・夏池篤・ヒデミニシダ・ひびのこづえ・村上慧・歪んだ椅子・カ五山(加藤力 渡辺五大 山崎真一)

主 催 NPO法人クロスメディアしまだ

支 援 静岡県文化プログラム推進委員会

協 力 大井川鐵道株式会社、島田市、川根本町

助 成 福武財団「アートによる地域振興助成」  
島田市「アートによる地域づくり推進事業」  
ふじのくに#エールアートプロジェクト

公式サイト <http://unmanned.jp/>

運営事務局 UNMANNED 無人駅の芸術祭/大井川 運営事務局(NPO法人クロスメディアしまだ)  
静岡県島田市日之出町 2-3 TEL&FAX0547-35-0018

### ※支援



<静岡県文化プログラム>2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向け、オリンピック憲章で開催が定められた「文化プログラム」が、日本全国で展開されます。静岡県文化プログラム推進委員会は、文化・芸術振興や文化・芸術による地域・社会課題対応を目指して、様々な団体等との協働による取組を進めています。

### ※助成

公益財団法人福武財団  
Fukutake Foundation



## 03 メインビジュアル

無人駅から広がる集落に暮らす人々とともに、アート作品をイメージさせるメインビジュアルに展開した。ポスターやパンフレットの印刷物、公式サイトなどに展開し、芸術祭の魅力伝える重要なコミュニケーションツールとなった。

### メインビジュアル(ポスター)



### 公式ウェブサイト



### 【TOPICS】

## 第 25 回ふるさとイベント大賞「ふるさときらり賞」受賞

全国各地の地域の活力を生み出すイベントを表彰し、全国に向けて紹介することにより、ふるさとイベントのさらなる発展を応援するもので、大賞(内閣総理大臣賞)のほか最優秀賞(総務大臣表彰)など各賞が選考委員会で選出されます。今回で 25 回を迎え、第 24 回までに 178 の個性豊かなイベントを表彰、第 25 回の応募総数は 125 件、うち 8 つのイベントが受賞。UNMANNED 無人駅の芸術祭 / 大井川は、「ふるさときらり賞」を受賞しました。

<選考委員会>

【選考委員長】北川フラム(株式会社アートフロントギャラリー代表取締役)

【選考委員】内原智史(有限会社内原智史デザイン事務所代表取締役)・楓千里(國學院大學研究開発機構教授)・角田光代(作家)・吉本光宏(株式会社ニッセイ基礎研究所研究理事)・出田恵三(NHK 制作局制作主幹)・古尾谷光男(全国知事会事務総長)・大村慎一(総務省大臣官房地域力創造審議官)・椎川忍(一般社団法人地域活性化センター理事長)

<問合せ先>(一財)地域活性化センター 地域創生グループ TEL(直通):03-5202-6136>

## 04 アーティスト及び作品実績

計16組のアーティストが参加し、作品や表現の発表を行った。

	アーティスト	作品タイトル	作品設置場所
1	安部 寿紗	「お米のあかちゃん」 *UnmannedStandProject	金谷公民館みんくる(代官町駅エリア)
2	形狩り衆	「顔の家 下泉」	駅舎(塩郷駅)
3	カトウマキ	「封を開ける」	駅舎(福用駅)
4	木村健世	「無人駅文庫・塩郷」 「無人駅文庫・抜里」	駅ホーム(塩郷駅) 駅ホーム(抜里駅)
5	小鷹拓郎	「インドネシア人技能実習生、河童の狩 猟技術を学ぶ」	ぬくりプラザ2F(抜里駅エリア)
6	小山真徳	「盃と沢蟹」	大井川河川敷(抜里駅エリア)
7	さとうりさ	「地藏まえ4(縫い合わせ)」 「地藏まえ3(サトゴシガン)」	防災センター(抜里駅駅エリア) 駅舎(抜里駅)
8	三本木 勲	「Tea Box Journey」 *UnmannedStandProject	6 駅にて設置
9	澁木智宏	「線の上から」 *UnmannedStandProject	駅舎(塩郷駅)
10	ナカムラマサン	「OPPAI:RELATION(融和)」	北五和スポーツ広場(福用駅エリア)
11	夏池篤	「無人駅を回す」	ぬくりプラザ1F(抜里駅エリア)
12	ヒデミニシダ	「境界の遊び場Ⅱ / ちゃばらのカーテン」 「境界の遊び場Ⅰ / 浮かぶ縁側」	茶畑(抜里駅エリア) 茶畑(抜里駅エリア)
13	ひびのこづえ	「RYU」 藤村港平 × ひびのこづえ × 小野龍一	公演: ニシダヒデミ「浮かぶ縁側」 ぬくりプラザ1F(抜里駅エリア)
14	村上慧	「土への手つき(ショベルカーで花壇を作 る)」	大井川河川敷(抜里駅エリア)
15	歪んだ椅子	「相関差模型」 *UnmannedStandProject	抜里駅エリア一体
16	カ五山	「表参道 一願いをつなぐー」	日切駅ホーム、日限地藏尊境内、街中

アーティスト 形狩り衆  
作品タイトル 顔の家 下泉  
作品設置場所 大井川鐵道下泉駅舎

地域の人たちが互いを愛おしみ、その顔かたちを唯一無二の存在証明として永遠に残そうとするプロジェクト。  
2年目となる今回も希望者の声に応え、新たなワークショップでライフマスクの保存収集を増やす。また人の似姿を見て型取った大井川の河原石を交えて駅舎に展示空間を作る



【イベント:形狩り衆 野焼きワークショップ】

開催日:3月13日、開催場所:下泉駅近くの河川敷

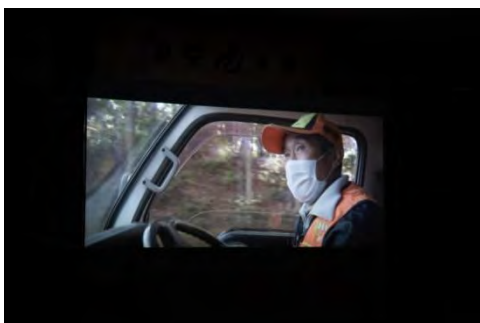


アーティスト 小鷹拓郎

作品タイトル インドネシア人技能実習生、河童の狩猟技術を学ぶ

作品設置場所 めくりプラザ(インフォメーションセンター)(島田市川根町抜里 320)

2010年にドイツ・オーバーハウゼン国際短編映画祭で上映された自身の過去作品「河童の捕まえ方を教えてもらう」を新たにリメイク。今回は静岡県内で暮らすインドネシア人技能実習生、猟友会、笹間神楽保存会の人々と共にコロナワクチンとして効能が確認された「河童」の狩猟を試みる架空のドキュメンタリー映画を制作。



アーティスト 村上慧

作品タイトル 土への手つき(ショベルカーで花壇を作る)

作品設置場所 大井川鐵道抜里駅付近

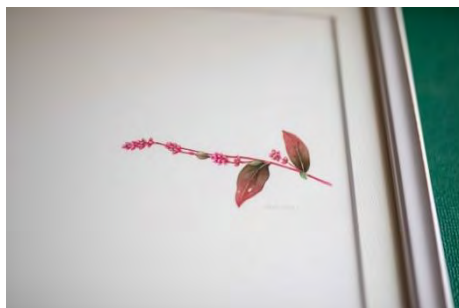
かつて抜里駅から見える河川敷を自らの畑として耕す人たちがいたことを教わり、生活は法よりも広いという当たり前の事実を思い出した。それは数年前に陸前高田市で見た景色と結びついた。国の復興事業により、山を切り崩した土をベルトコンベアで運び大地に積み、街をまるごと10m程嵩上げしている。その巨大な装置の下で市民の有志が花壇を作っていた。同じ土なのに重機で運ばれる土と花壇の土とは全く違うものに見えた。





アーティスト カトウマキ  
作品タイトル 封を開ける  
作品設置場所 大井川鉄道福用駅舎

私は数年前より人の無関心が気になり、それは空き家など人の想いが無くなった場で成長する雑草の姿と重なるように思えた。今回、地元の子も達をメインに無関心の象徴とも言える雑草と、無関心の対極になる大切な人への手紙を添えることにより、人と人との温かな関係性を見つめなおす。



### 【イベント: カトウマキ「作品制作ワークショップ」】

※島田市立川根小学校の生徒とともに制作、作品は会期中展示を実施

開催日: 2月18日(3年生27名)、開催場所: 島田市立川根小学校



### 【イベント: カトウマキ会期中ワークショップ】

開催日: 3月13日(土)、開催場所: 福用駅舎

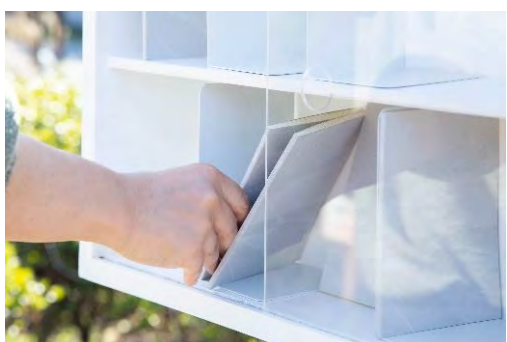


アーティスト 木村健世  
作品タイトル 無人駅文庫・塩郷  
作品設置場所 大井川鐵道塩郷駅

無人駅を形作るもの。線路、ホーム、架線、風、それと人々が駅に残した記憶の欠片。インタビューによって集めた塩郷駅にまつわる記憶それぞれを一編の小説として捉え、あらすじを記した文庫目録を駅のホームに置く。数々の物語の断片はどんな駅の風景を見せてくれるだろうか。

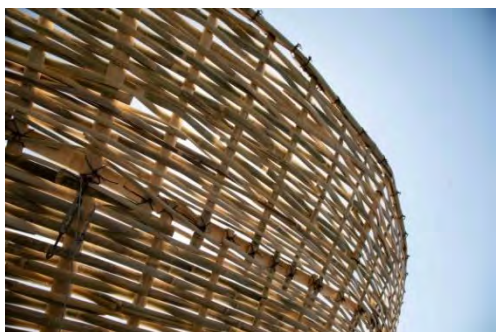


アーティスト 木村健世  
作品タイトル 無人駅文庫・抜里(2020 作品再発表)  
作品設置場所 大井川鐵道抜里駅



アーティスト 小山真徳  
作品タイトル 盃と沢蟹  
作品設置場所 大井川鐵拔里駅エリア

大井川流域には、デイタラ坊の伝説が残されている。わたしはこの巨人が使っていたであろう盃が大井川の河川敷に流れ着いた光景を表現したいと思う。大量の木材を流送し、高瀬舟が行き交った、かつての満々と水を湛えた大井川の面影を、作品を通して想起させたいと思う。



【イベント：小山真徳「地域との協働制作ワークショップ」】※作品の設置を地域住民とともに実施  
開催日：2月24日（地元住民35名）、開催場所大井川河川敷



アーティスト さとうりさ  
作品タイトル 地蔵まえ 4(縫い合わせ)  
作品設置場所 抜里防災センター

これまでの「無人駅の芸術祭」のなかで制作したオブジェ作品が、地元の方々の協力を得てバルーン作品となって現れる。オンライン対話と配送を駆使した協働制作は、私たちにどれくらいの達成感を与えてくれるのだろうか。またそれはどんなふうに見る人へ伝わるのだろうか。(制作協力: 抜里エコポリス)



【イベント: さとうりさ地蔵まえ 4(縫い合わせ)屋外設置

開催日: 3月6日(土)、14日(土)、27日(土) 開催場所: 抜里駅から広がる茶畑



アーティスト さとうりさ  
作品タイトル 地蔵まえ 3 (サトゴシガン)(2020 作品再発表)  
作品設置場所 抜里駅駅舎



アーティスト ナカムラマサシ  
作品タイトル OPPAI:RELATION(融和)  
作品設置場所 北五和スポーツ広場(福用駅エリア)

「あかいささふね」は子供達の健やかな成長と世界の平和を祈るものである。「あかいささふね」制作コーナーを設置し地域の人に制作していただき OPPAI 設置周囲に展示。OPPAI は母親を象徴するものである。TRUTH: 真実、ANGER、RAINBOW を 3 色で表現。



アーティスト 夏池篤

作品タイトル 無人駅を回す

作品設置場所 めくりプラザ(抜里駅エリア)

無人駅に関する広報・記録誌を箱の上で回し続ける。コロナ禍で重苦しい空気が充満する中、寛容でユーモラスな表現を届ける。高速で回転することにより、記された文字や写真は変容し、意味を超えたイメージへ昇華する。回せば経を唱えるのと同じ功德があるとされるタイのマニ車に通ずるものである。



アーティスト ヒデミニシダ  
作品タイトル 境界の遊び場Ⅱ／ちゃばらのカーテン  
作品設置場所 駅から広がる茶畑(抜里駅エリア)

茶畑の一角にひらひらと漂う大きなカーテン。下には円形のベンチが設えられ、訪れる人々の休息の場となる。茶畑の空に漂う薄く柔らかな布地の向こうには世界の輪郭が浮かび上がり、はためく裾から見え隠れするその端々に、世界の細部がきらめく。



アーティスト ヒデミニシダ  
作品タイトル 境界の遊び場Ⅰ／浮かぶ縁側(2020 作品再発表)  
作品設置場所 駅から広がる茶畑(抜里駅エリア)

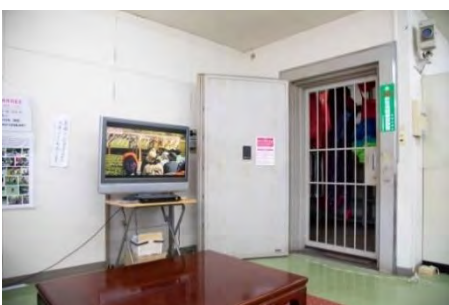


アーティスト ひびのこづえ(ダンサー:藤村港平・音楽:小野龍一)  
作品タイトル 「RYU」  
作品設置場所 パフォーマンス公演:境界の遊び場Ⅰ / 浮かぶ縁側  
衣装展示: めくりプラザ(抜里駅エリア)

その土地にある、いにしへの歴史、伝説、言い伝えをテーマに。パフォーマンスの中で、どんどん進化を遂げ、未来に向けた新たな「伝説」を生み出していく。ダイダラボッチから未来を翔ける龍の登場まで、不思議なフォルムの衣装と、ダイナミックな身体と、空間をタイムスリップする音が、時空を超える。

【イベント:パフォーマンス公演「RYU」】

開催日 3月6日(土)、7日(日)、20日(土)※3月21日は雨天中止





アーティスト カ五山  
作品タイトル 表参道 一願いをつなぐー  
作品設置場所 大井川鉄道日切駅～日限地蔵尊

大井川は江戸時代より東海道の難所とされてきた場所である。人との隔たりのある場所をつなぐことが、とても大事な土地柄であろう。この地に住む人々は結びつきを大切にしている方々だと感じている。大井川鉄道は蒸気機関車や古い列車を現在に復活させ、また人気キャラクターの機関車を作り、様々な人々をつないでいる。日限地蔵尊は、人々の具体的な願いを叶える地蔵で、境内には参拝に訪れる人々が途切れない。この大井川鉄道の「日切駅」と「日限地蔵尊」を結びつけ、過去、現在、未来へと願いをこめて繋いでいく作品を展開する。  
(制作協力:片川工務店)



## 【無人販売プロジェクト Unmanned Stand Project 作品(全国公募)】

「過疎による無人」と「時代の先進による無人」に加わり予期せぬ「コロナ禍による無人」を受け、新型コロナウイルスと共存していかなばならない未来に向け、モノの価値や、そこに付随した物語、あるいは人そのものの気持ちをコミュニケーションする機能を有した「無人の場」をつくっていくための、アートの持つ限りない力を活用する取り組みとして、「ふじのくに#エールアートプロジェクト」の支援を受け全国公募を実施。数十件の応募のうち、4組のプロジェクトを採択。

アーティスト 歪んだ椅子  
作品タイトル 相関差模型  
作品設置場所 抜里駅エリア一体  
会場にはガチャポンが置いてある。

鑑賞者はガチャポンから指示書の入ったカプセルを手に入れ、指示を通して作品に参加する。  
その場にはいない不特定の相手と影響し合うことで、予感される全体像の共有を試みる。



アーティスト 澁木智宏  
作品タイトル 線の上から  
作品設置場所 大井川鉄道塩郷駅舎

誰かに向けて切符を発行し、受け取る行為の連続性としての「線」。切符の改札鉄痕が作り出す、鉄道を介して行われた人の繋がりの痕跡としての「線」。塩郷駅待合室の空間の中で鑑賞者自身も線上に立ち、内と外と後ろと前に思いを馳せる機会を作り出したい。



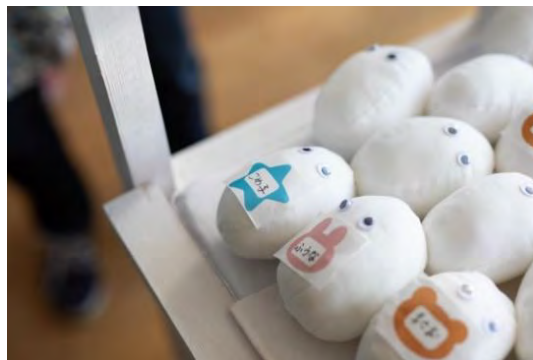
アーティスト 三本木 歓  
作品タイトル Tea Box Journey  
作品設置場所 新金谷駅、代官町駅、福用駅、抜里駅、塩郷駅、下泉駅

古くより国内外への輸送手段として用いられてきた茶箱。その本来的な姿である「茶葉を運ぶ」という用途を鉄道を介して再現し、そこに無人駅と人々との新たな関係性を構築する。茶箱と共に車窓の旅を楽しむひととき。箱の蓋は車内に乗車後にお開け下さい。



アーティスト 安部 寿紗  
作品タイトル お米のあかちゃん  
作品設置場所 大井川鉄道代官町駅舎

《お米のあかちゃん》をつくる、名付ける、名前を呼ぶプラン。会期前希望者につくる体験をしてもらい、会期中、訪れた方に名前をつけてもらう。会期最終日にお米のあかちゃんの名前を呼ぶパフォーマンスを行う。



【イベント:お米のあかちゃんの名前を呼ぶパフォーマンス  
開催日:3月28日(日) 開催場所:金谷公民館みんくる



## 06 関連イベント&プログラム～アートプラット／大井川

今年度コロナ禍において大規模の集客イベントが開催できない中、「UNMANNED無人駅の芸術祭／大井川」の開催にあわせた市民登録型の小規模イベントを集約させるプラットフォーム事業として『アート・プラット／大井川』を開催した。プログラム企画作りの伴走支援、広報や受付支援を実施することで、多くの団体や個人、店舗が参画した取り組みとなった。

### アート・プラット／大井川

#### ■ 開催趣旨

『アート・プラット／大井川』とは、街中から里山まで、お店や施設などで開催する、文化的な活動や取り組みを集めて紹介する市民登録型のプラットフォーム事業。UNMANNED無人駅の芸術祭／大井川の開催期間にあわせ、大井川流域地域の、小規模文化団体の育成・支援を目的に、広報協力、事務局業務代行、企画立案から実現に向けたサポートを行うことで、市民の主体的な参画を促進し、大井川流域地域における芸術文化の振興と活力あふれる地域の実現を目指します。

#### ■ 事業目的

1. 大井川流域地域における文化芸術の振興
2. 大井川流域地域における文化芸術の鑑賞機会の充実
3. さまざまな芸術表現の発表機会の提供
4. 大井川流域地域における集客交流人口の多様化

#### ■ 実施プログラム(芸術祭開催)

	プログラム名	日時	開催場所	企画者
1	開幕記念！アーティストトーク	3/6(土)	オンライン	NPO 法人クロスメディアしまだ
2	案内による芸術ガイドツアー	3/13(土) 3/14(日) 3/27(土)	抜里駅エリア	NPO 法人クロスメディアしまだ
3	講座「これからの地域とアートの関わりとは」山出淳也氏講演会	2/17(水)	オンライン	NPO 法人クロスメディアしまだ
4	講座「温故知新・島田の文化の先駆け『蘭契会』を知ろう」	3/11(木)	地域交流センター 歩歩路	NPO 法人クロスメディアしまだ

#### ■ 実施プログラム(企画者開催)

	プログラム名	日時	開催場所	企画者
1	しまだあれこれ講座① 現代の大井川水利	2/13(土)	しまだ楽習センター	島田近代遺産学会
2	しまだあれこれ講座② 御林守河村家の歴史	2/27(土)	しまだ楽習センター	島田近代遺産学会
3	島田市立図書館でアート特集！	3/5(金)～	島田図書館、金谷図書	島田市立図書館

		28日(日)	館、川根図書館	
4	あなたの知らないコーヒーの焙煎の世界	3/7(日)	島田駅前サンカク公園	L.catcoffee
5	ザ・みどり探偵団～やっぱりみんなとお茶したい～	3/7(日)	ヒデミニシダ「茶畑のカ一テン」	みどり探偵団
6	ジブンゴト新聞部	3/7(日)	ERRATICWAREHOUSE	小野寺啓
7	コラージュ de ノート	3/9(火)	ヨハク社	sky flower(戸田奈津子)
8	ハーバリウムボールペン作り	3/10(水)2回	ヨハク社	Corona sky
9	新学期に使えるオリジナル消しゴムハンコを作ろう!	3/12(金)	ヨハク社	夏印(川田夏子)
10	白岩寺ハイキングツアー	3/13(土)	白岩寺山	杉村 十三夫
11	しまだあれこれ講座③ 大井川扇状地の自然と人	3/13(土)	しまだ楽習センター	島田近代遺産学会
12	Beの肩書部	3/13(土)	ERRATIC WAREHOUSE	オトナの部活動マネージャー
13	ザ・みどり探偵団～やっぱりみんなとお茶したい～	3/14(日)	ヒデミニシダ「茶畑のカ一テン」	みどり探偵団
14	ハンドメイド部	3/14(土)	ERRATIC WAREHOUSE	まめ
15	ミニディフューザー作り(カーディフューザー・フェリーチェ)	3/15(月)	ヨハク社	Corona sky
16	コラージュ de ノート	3/17(水)	ヨハク社	sky flower 戸田奈津子
17	シマシマ部	3/20(土)	ERRATICWAREHOUSE	NPO シマシマ
18	シンポジウム 「明治・大正時代 “統一静岡茶”の誕生」	3/21(日)	ふじのくに茶の都ミュージアム多目的ホール	御林守河村家を守る会
19	悠友アート展 櫻花	3/20(土)～ 3/28(日)	野菊の宿	野菊の宿
20	みんなのダイニング「ツクリテ市」 ※雨天中止	3/21(日)	島田駅前サンカク公園	菱谷真美子
21	しまだあれこれ講座④大井川流域の茶業史	3/27(土)	しまだ楽習センター	島田近代遺産学会
22	大村屋酒造場による日本酒講座	3/27(土)	大村屋酒造場	大村屋酒造場

■実施プログラム紹介(抜粋／芸術祭開催)

プログラム名:開幕記念!アーティストトーク (企画者:NPO 法人クロスメディアしまだ)

日時:3月6日(参加者40名) 場所:オンライン 参加費:無料



プログラム名:「案内人」によるオフィシャルガイドツアー (企画者:NPO 法人クロスメディアしまだ)

日時:3月13日、14日、27日(参加者計30名) 場所:集合抜里駅 参加費:無料



プログラム名:講座「これからの地域とアートの関わりとは？」

BEPPU PROJECT 山出さんに聞く in BEPPU のこれまでとこれから

(企画者:NPO 法人クロスメディアしまだ)

日時:2月17日(参加者:21名) 場所:オンライン 参加費:無料



プログラム名:温故知新・島田の文化の先駆け「蘭契会」を知ろう！ (企画者:NPO 法人クロスメディアしまだ)

日時:3/11(木)19:00～ 場所:地域交流センター歩歩路 参加費:1000円 定員:10名

大正ロマンの時代(大正末～昭和初期)、島田の文化の先駆けとなった“蘭契会”。最先端の学者や作家を集め、当時その知的レベルは国内最高水準。島田市初の名誉市民・清水真一氏が残した貴重な映像を見ながら、彼らの取り組みとエネルギーを振り返ります。蘭契会を知るとともに、これからの地域文化について考えます。

<講師>坂巻隆一氏(島田市博物館)、清水潤一氏(チシン薬局)、森伸一氏(島田市議会議員)





■実施プログラム紹介(抜粋/企画者開催)

プログラム名:島田市立図書館でアート特集! (企画者:島田市立図書館)

日時:3/5(金)~28日(日) 場所:島田図書館、金谷図書館、川根図書館 参加費:無 定員:無

島田市立図書館では、毎回様々なテーマで特集を組み、本にふれるきっかけづくりをしています。芸術祭期間中は、3館でアート特集を実施します。



プログラム名:あなたの知らないコーヒーの焙煎の世界 (企画者:L.catcoffee)

日時:3/7(日)15:00~ 場所:島田駅前サンカク公園 参加費:1,500円(コーヒー前100g付)定員:4名

人気店 L.catcoffee のバリスタによるハンドドリップの方法を知ることのできる貴重な機会! コーヒー豆の焙煎度合いによる味の違いを飲み比べしながらあなたの好みの味に出会える時間です。コーヒー豆のお土産付き!



プログラム名:ザ・みどり探偵団~やっぱりみんなとお茶したい~ (企画者:みどり探偵団)

日時:3/7(日)9:30~15:30 場所:ヒデミニシダ「茶畑のカーテン」(大井川鉄道抜里駅エリア)

参加費:300円 定員:無

美味しいお茶の淹れ方を島田市でお茶屋を営む女将がレクチャーします。外でお茶を飲む楽しみと緑茶のおいしさを楽しく新たな視点で体感しましょう!(時間内にお気軽にお立ち寄りください)



プログラム名:ジブンゴト新聞部 (企画者:小野寺啓)

日時:3/7(日)14:00~17:00 場所:ERRATIC WAREHOUSE 参加費:500円 定員:5名

自分自身のことを深く考えて、言葉にし記事にしてみる、「ジブンゴト壁新聞作成ワークショップ」を開催。参加者がお互いのことを話したり質問したりしながら、みんなで一つの壁新聞を作り上げます。



プログラム名:コラージュ de ノート (企画者:sky flower 戸田奈津子)

日時:3/9(火)10:00~12:00 場所:ヨハク社 参加費:2,000円 定員:5名

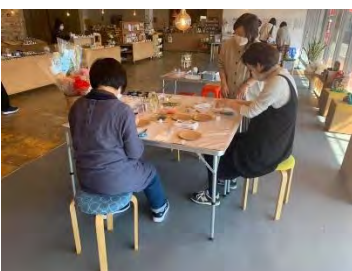
オリジナルトラベルノートとポケットページを作ります。表紙や中のページをマスキングテープやシール、素材紙、スタンプ、写真で飾って特別な一冊に仕上げましょう。初心者大歓迎!



プログラム名:ハーバリウムボールペン作り (企画者:Corona sky)

日時:3/10(水)①10:00~、13:00~ 場所:ヨハク社 参加費:1500円 定員:8名

好きなお花を選んで、あなただけのハーバリウムボールペンを作ります。プレゼントにもいいですし、親子のご参加も大歓迎! 2本お作りになりたい方は2本で2,500円となります。



プログラム名:新学期に使えるオリジナル消しゴムハンコを作ろう! (企画者:夏印 川田夏子)

日時:3/12(金)10:00~12:00 場所:ヨハク社 参加費:1,200円 定員:10名

初心者大歓迎! あなたの文字が! イラストが! 世界に1つだけのオリジナル消しゴムハンコになります。楽しく制作しましょう! ぜひご参加ください♪



プログラム名:白岩寺ハイキングツアー (企画者:杉村 十三夫)

日時:3/13(土) 10:00~12:00 場所:白岩寺山 参加費:無 定員:20名

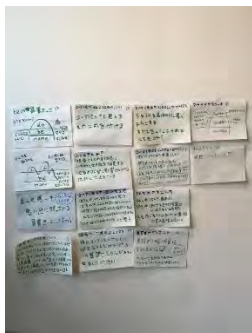
白岩寺山を歩いて自然を感じよう。あまり知られていない場所や景色の良い場所等にゆっくり安全にご紹介します。白岩寺駐車場出発→白岩寺→地蔵山→金谷沢山→八幡山→立石稻荷→駒形古墳→白岩寺公園駐車場(解散)



プログラム名:Beの肩書 (企画者:オトナの部活動マネージャー)

日時:3/13(土) 14:00~17:00 場所:ERRATIC WAREHOUSE 参加費:500円 定員:5名

仕事や活動等の(=DOの肩書)は表面に見える自分のほんの一部。全ての行動に通じる“自分理念”の人生の肩書き(=BEの肩書)を見つけませんか? 無料公開されているBEの肩書探求ワークショップを皆で体験しよう。



プログラム名:ザ・みどり探偵団～やっぱりみんなとお茶したい～ (企画者:みどり探偵団)

日時:3/14(日)9:30～15:30 場所:ヒデミニシダ「茶畑のカーテン」(大井川鐵道抜里駅エリア)

参加費:300円 定員:無

美味しいお茶の淹れ方を島田市でお茶屋を営む女将がレクチャーします。外でお茶を飲む楽しみと緑茶のおいしさを楽しく新たな視点で体感しましょう！(時間内にお気軽にお立ち寄りください)



プログラム名:ハンドメイド部 (企画者:まめ)

日時:3/14(土) 13:00～16:00 場所:ERRATIC WAREHOUSE 参加費:500円 定員:5名

ハンドメイド好きが集まってそれぞれ作業に没頭します。皆でやると、家でやるよりもはかどるはず。



プログラム名:ミニディフューザー作り(カーディフューザー・フェリーチェ) (企画者:Corona sky)

日時:3/15(月)13:00～ 場所:ヨハク社 参加費:1500円 定員:8名

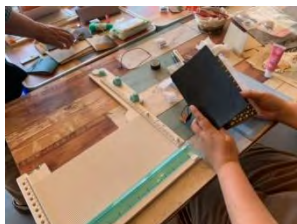
好きなお花を選んで、あなただけのハーバリウムミニディフューザーを作ります。車の中やお部屋のドアノブにかけてもよし、プレゼントにも◎。親子でのご参加也大歓迎！2本お作りになりたい方は2本で2,500円となります。



プログラム名: コラージュ de ノート (企画者: sky flower 戸田奈津子)

日時: 3/17(水) 10:00~12:00 場所: ヨハク社 参加費: 2,000 円 定員: 5 名

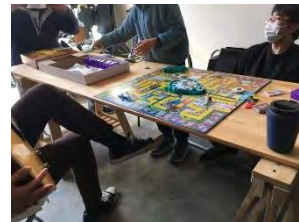
オリジナルトラベルノートとポケットページを作ります。表紙や中のページをマスキングテープやシール、素材紙、スタンプ、写真で飾って特別な一冊に仕上げましょう。初心者大歓迎!



プログラム名: シマシマ部 (企画者: NPO シマシマ)

日時: 3/20(土) 13:00~16:00 場所: ERRATIC WAREHOUSE 参加費: 500円 定員: 5 名

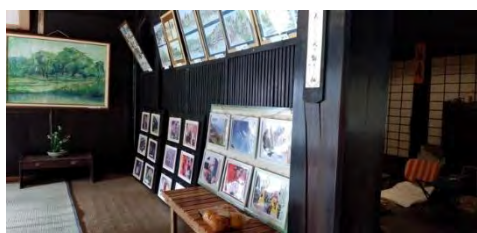
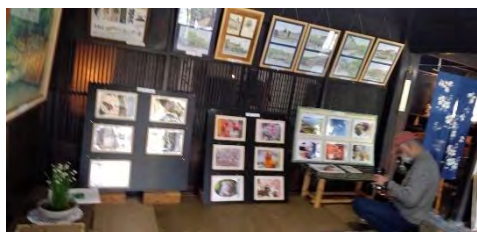
島田市を中心に活動する NPO シマシマのメンバーが企画します。何が起ころかは、お楽しみに。詳細は SNS をチェック!!



プログラム名: 悠友アート展 桜花 (企画者: 野菊の宿)

日時: 3/20(土)~3/28(日) 10:00~16:00 場所: 野菊の宿 参加費: 受講料 200 円(大人)※子供無料

定員: 無 野菊の宿は、当日の生活と文化をい感じることができる施設。そこでみんなが食事や音楽などを楽しみ、それぞれの知恵とスキルを共有したら、素敵だと思いませんか?



プログラム名:シンポジウム「明治・大正時代“統一静岡茶”の誕生」(企画者:御林守河村家を守る会)

日時:3/21(日) 13:30~ 場所:ふじのくに茶の都ミュージアム多目的ホール 参加費:300円 定員:無  
静岡茶の製茶指導を行う「静岡県製茶監督員」を務めた御林守河村家12代宗平が、県内の茶生産者たちにひろめた「統一静岡茶」の製法開発と、静岡茶がいかにして国内外で消費されていったのか、その歴史に迫ります。



プログラム名:大村屋酒造場による日本酒講座(企画者:大村屋酒造場)

日時:3/27(土)16:00 場所:大村屋酒造場 参加費:受講料1,500円 定員:10名

杜氏・日比野哲氏を講師に、今季のお酒の出来具合や味、ぴったりの食材を“お酒を堪能しながら”知ることができるスペシャル講座!



## 07 無人駅の芸術祭推進会議

芸術祭フィールドとなる2市町の担当者、大井川鐵道、地元自治会やコミュニティ組織、静岡県による推進会議を計2回実施した。準備や進捗状況の共有とともに、広報や来訪者管理など運営面での協議を実施した。

### ◎第1回推進委員会会議◎

\*日 時:令和2年11月26日(木)午前10時30分～

\*会 場:金谷公民館みんくる

\*参加者:12名

小林知子(島田市社会教育課長)、新聞栄一(島田市社会教育課)、佐藤修(島田市観光課長)、中野裕文(川根本町商工観光課長)、平松敏浩(川根本町社会教育課長)、伊藤和則(大井川鐵道株式会社企画運営事業部課長)、石久保光彦(大井川鐵道株式会社経営企画室)、鈴木曠雄(金谷コミュニティ委員会)、兒玉耕一(抜里町内会会長)、兒玉徳治(抜里エコポリス)、

<オブザーバー出席>大嶽 光司(中部地域局地域課班長)、立石沙織(静岡県文化プログラムコーディネーター\*オンライン参加)

<事務局>兒玉絵美(NPO法人クロスメディアしまだ)

\*議 題:

- ・開始あいさつ
- ・委員の紹介
- ・当芸術祭のこれまでの取組について
- ・今期の概要について
- ・意見交換(自己紹介含む)

### ◎第2回推進委員会会議◎

\*日 時:令和3年2月22日(月)午前10時30分～

\*会 場:島田市民総合施設プラザおおるり

\*参加者:12名

小林知子(島田市社会教育課長)、新聞栄一(島田市社会教育課)、鈴木(島田市観光課主事※代理出席)、平松敏浩(川根本町社会教育課長)、石久保光彦(大井川鐵道株式会社経営企画室)、鈴木曠雄(金谷コミュニティ委員会)、兒玉徳治(抜里エコポリス)、坂本政司(くのわき未来の会)、

<オブザーバー出席>大嶽 光司(中部地域局地域課)、立石沙織(静岡県文化プログラムコーディネーター\*オンライン参加)

<事務局>大石歩真(NPO法人クロスメディアしまだ)、兒玉絵美(NPO法人クロスメディアしまだ)

\*議 題:

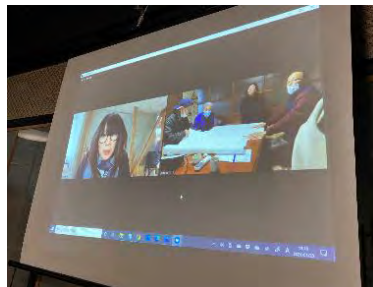
- ・開始あいさつ
- ・参加アーティスト及び作品設置駅について
- ・アートプラット/大井川について
- ・当芸術祭にかかるコロナ対策について
- ・ふるさと大賞受賞について

## 08 ボランティアサポーターの活動

アーティストをはじめ、芸術祭全体を支えるサポーターには、サポーター制度「あんまん部」と、地域住民によるサポートがある。アーティストの滞在をはじめ、作品制作へのサポートはもちろん、会期における経路やアクセス案内や、作品の説明、自然発生的に行われた来訪者へのおもてなしなど、複数年の取り組みを通じ、主体的に芸術祭に関わる姿勢が生まれている。

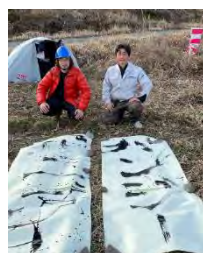
### ■ 作品制作の支援

制作支援への参加は、開催回を増すごとに人数が増加し、今回も多くの参加者があった。複数年の取り組みの大きな成果といえる。また、アーティストと地域住民との信頼関係をみることもできた。例えば、初年度からの参加作家である「さとうりさ／地蔵まえ4」においては、オンラインを活用しながら集落の住民が作品の型取りや縫い合わせなど、単なるお手伝いの域を超えて協働制作者と言える立場に変化していることが特徴であった。制作に深く関わることにより、住民には、「おらが作品」という意識が生まれており、「小山真徳／盃と沢蟹」では、1トンを超える盃をひっくり返すという最終作業の中、住民同士が作家を超えて最適な方法をめぐり言い合いがはじまるなど、そこまで真剣に自分事として作品を完成させようという熱い思いが生まれていることがうかがえた。当芸術祭において、無人駅集落の住民は中心の存在であり、彼らの関わりが作家や作品を地域に根付かせるきっかけとなっている。



### ■ 作品制作の広がり

コロナ禍の中、県内在住作家による役割の意義を強く感じた。小学校でのワークショップ(カトウマキ作品)や、特殊学級施設の生徒たちが参加した作品制作(ナカムラマサシ作品)、川根本町住民との事前ワークショップ(形狩り衆作品)など、リアルな人の関わりでの創出を県内作家が担うことができた。また、作品制作や会期中のメンテナンスには、市内工務店などとの連携が図られるなど、単なるサポーターを超えた作品制作体制の確立のきっかけを作ることができた。





## ■会期中の活動

会期中は、インフォメーションセンターにてボランティアサポーターによる案内係を設置し、問合せに対応するとともに、来場者アンケートを実施した。その他、地域住民によるお茶のふるまいや、作品の屋外設置などが行われた。作品の鑑賞だけでなく、地域の人の言葉による作品解説や地域の説明が至るところで行われており、集落の人との出会いが来場者の満足度を飛躍的に上げることに繋がった。



## ■地域との交流の先で

アーティストの滞在中は、制作支援だけでなく地域との交流が自発的に何度も生まれた。地域におけるアーティストの人柄を知り、作品への理解が深まることで、制作への支援が促進されるとともに、会期中の来場者へのガイドや説明など対応への変化が生じるなど多くの効果があった。加えて、集落の住民が介在することで、滞在するアーティスト間の交流が促進されたといえる。また芸術祭を越えて、新茶やホタルの季節など、作家の再訪を約束する動きがあるなど、芸術祭を超えた作家と集落の関係が生まれてきていることも効果である。



## 09 協力団体・協力会社

多くの団体や企業の支援と協力を頂き開催を行った。

※順不同・敬称略

- ・抜里エコポリス
- ・(株)小玉建設
- ・日限地蔵尊
- ・金谷コミュニティ委員会
- ・北五和自治会
- ・抜里町内会
- ・島田土木事務所
- ・寝装寝具みやち
- ・一般社団法人エコティかわね
- ・前田工房
- ・金谷茶業青年団、川根茶業青年団、島田茶業青年団
- ・笹間神楽保存会
- ・猟友会
- ・KM 会(くのわきみらいの会)
- ・お休み処まきや
- ・古民家一棟貸しの熊のや
- ・お茶のあおしま
- ・さよばあちゃんの休憩所
- ・であい農園
- ・片川工務店
- ・(有)落合製材所
- ・(株)駿遠商事
- ・島田市立川根小学校
- ・駿遠学園
- ・あんまん部サポーターのみなさま

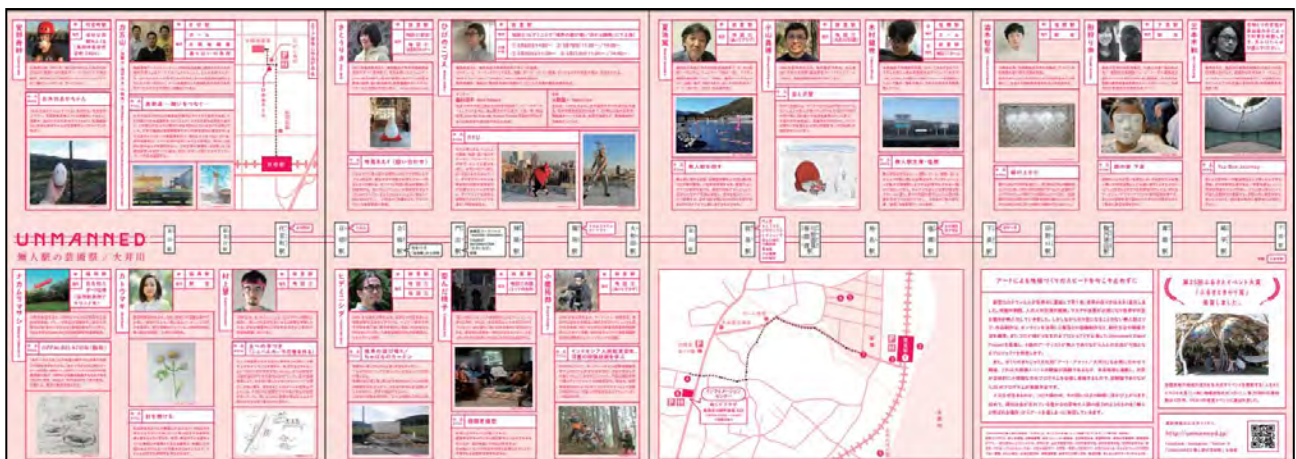
ほか多数の協力及び支援を頂いた。

# 10 広報

各種制作物としては、ポスター、公式パンフレットを制作した。ポスター、パンフレットは公共機関、全国の美術館に掲出及び配布を依頼した。ウェブメディアを活用するとともに、制作したPR動画は、SNSなどで放送した。その他、地域フリーペーパーを活用し開催前から進捗を伝えていく広報を行った。

## | 各種制作物 |

- ポスター
- 公式パンフレット



UNMANNED無人島の芸術祭募集ポスター。アート・プラット/大井川プログラムの参加募集を告知しています。募集期間は10月25日(土)から11月25日(日)までです。募集内容は、アート・プラット/大井川プログラムの参加募集、アート・プラット/大井川プログラムの参加募集、アート・プラット/大井川プログラムの参加募集です。

UNMANNED無人島の芸術祭募集ポスター。アート・プラット/大井川プログラムの参加募集を告知しています。募集期間は3月5日(金)から3月28日(日)までです。募集内容は、アート・プラット/大井川プログラムの参加募集、アート・プラット/大井川プログラムの参加募集、アート・プラット/大井川プログラムの参加募集です。

アート・プラット/大井川 プログラム一覧。アート・プラット/大井川プログラムの参加募集を告知しています。募集期間は3月5日(金)から3月28日(日)までです。募集内容は、アート・プラット/大井川プログラムの参加募集、アート・プラット/大井川プログラムの参加募集、アート・プラット/大井川プログラムの参加募集です。

3月号 (芸術祭特集)

UNMANNED 無人島の芸術祭/大井川。無人島の芸術祭/大井川の開催を告知しています。開催期間は3月5日(土)から3月28日(日)までです。開催内容は、無人島の芸術祭/大井川の開催、無人島の芸術祭/大井川の開催、無人島の芸術祭/大井川の開催です。

cocogane 3月号。cocogane 3月号の表紙を掲載しています。表紙には、無人島の芸術祭/大井川の開催を告知しています。開催期間は3月5日(土)から3月28日(日)までです。開催内容は、無人島の芸術祭/大井川の開催、無人島の芸術祭/大井川の開催、無人島の芸術祭/大井川の開催です。

UNMANNED 無人島の芸術祭/大井川 2021。無人島の芸術祭/大井川の開催を告知しています。開催期間は3月5日(土)から3月28日(日)までです。開催内容は、無人島の芸術祭/大井川の開催、無人島の芸術祭/大井川の開催、無人島の芸術祭/大井川の開催です。

UNMANNED 無人島の芸術祭/大井川 2021 写真集。無人島の芸術祭/大井川の開催を告知しています。開催期間は3月5日(土)から3月28日(日)までです。開催内容は、無人島の芸術祭/大井川の開催、無人島の芸術祭/大井川の開催、無人島の芸術祭/大井川の開催です。

UNMANNED 無人島の芸術祭/大井川 2021 写真集。無人島の芸術祭/大井川の開催を告知しています。開催期間は3月5日(土)から3月28日(日)までです。開催内容は、無人島の芸術祭/大井川の開催、無人島の芸術祭/大井川の開催、無人島の芸術祭/大井川の開催です。

UNMANNED 無人島の芸術祭/大井川 2021 写真集。無人島の芸術祭/大井川の開催を告知しています。開催期間は3月5日(土)から3月28日(日)までです。開催内容は、無人島の芸術祭/大井川の開催、無人島の芸術祭/大井川の開催、無人島の芸術祭/大井川の開催です。

| ウェブメディア |

- 公式ウェブサイト (開催決定にあわせてリニューアルを行い、情報の集約拠点として発信した)
- Facebook (イベントの告知や、写真や動画を用いたプロモーションなどを中心に発信した)
- Instagram (集落の風景の美しさや作品の魅力を伝えることを重点において写真を投稿した)

| のぼり旗 |

のぼりは、駅や作品周辺などに掲出した



| パブリシティ実績 | 新聞・雑誌・広報誌 |



静岡新聞(2月17日)



静岡新聞(2月26日)





# 静岡ブンプロ通信

静岡県文化プログラムの活動状況、最新ニュースやイベント情報などをお届けします、お見逃しなく

---

## インタビュー

### アート × 無人駅

**無人駅がひらくと  
地域がひらく、  
アートを通じて  
気づく新たな価値。**

NPO法人  
クロスメディアしまだ  
理事長 大石 歩真さん



「無人駅アートは、まずアートという行為が、駅という空間を活性化し、地域の魅力を高めることに貢献しています。アートを通じて、地域の人々の意識を高め、地域がひらく、アートを通じて気づく新たな価値。」

「無人駅アートは、まずアートという行為が、駅という空間を活性化し、地域の魅力を高めることに貢献しています。アートを通じて、地域の人々の意識を高め、地域がひらく、アートを通じて気づく新たな価値。」

「無人駅アートは、まずアートという行為が、駅という空間を活性化し、地域の魅力を高めることに貢献しています。アートを通じて、地域の人々の意識を高め、地域がひらく、アートを通じて気づく新たな価値。」

### UNMANNED 無人駅の芸術祭 / 大井川2021

3/5(金)～28(日)、大井川鐵道無人駅とその集落(島田市・川根本町)

<http://unmanned.jp/>

今回の「無人駅芸術祭」は、島根県、木村健司さんがインタビューして集めた駅まつら、記事が文庫本となり持ち帰り可能。カニ山(1)14コーナー「読書家-読みつなぐ-」は、日陰駅-日置島駅間でエリアに巨大絵画が点在するともにユニークな登場人物、好評のセブエニッタ「読者の喜び」は、新シリーズ「読者の喜び」がテーマです。

広報しまだ(3月号)



## みなの広場

Minna no hiroba / Civic news, event, voice

皆さんから寄せられた、地域のニュース・イベント・声などを紹介します。写真付きの投稿を、お待ちしております。アドレス➡



UNMANNED 無人駅の芸術祭 / 大井川が、第25回ふるさとイベント大賞「ふるさとキラリ賞」を受賞しました。表彰は、地域イベントによる地域活性化を目的に実施。応募総数125件のイベントから、8件が各賞に選出されました。住む人や景色の素晴らしさを現代アートを用いて掘り起こすことで、多様な視点で地域が「ひらく」ことを目指す芸術祭。文化・芸術の取り組みにとどまらず、地域づくりの面から評価を受け、とてもうれしいです。アーティストはもとより、作品制作に関わってくださる無人駅集落の人々やサポーター、協力いただく企業や団体のおかげで受賞できたのだと思います。大変感謝しています。(NPO法人クロスメディアしまだ)



### 2月24日 | 河原に巨大な壺が出現

大井川鐵道の無人駅とその周辺集落を舞台に、3月5日から開催される「UNMANNED 無人駅の芸術祭」。我妻駅近くの河川敷には、小山真徳さんの作品「壺と沢蟹」の一部が姿を表しました。この日の作業では、100本以上の竹で編み上げた直径約10m・重量約1tの壺部を高台の上に設置。30人を超える地元住民が顔に汗して、巨大オブジェの制作に協力しました。



雑誌 旅の手帖\_(4月号)



無人駅と集落が舞台の  
ひと味違った芸術祭  
静岡県島田市・川根本町

大井川鐵道の無人駅とその集落を中心とした「UNMANNED 無人駅の芸術祭／大井川2021」が3月28日まで開催中。地域住民によって維持されてきた無人駅を中核に集落全体を、無人駅「フィールド」と捉え、アートの視点からそこに息づく記憶、風景、営みを掘り起し、新たな魅力として発信する。国内外で活躍中の16組のアーティストが屋外展示をメインに作品を発表。アートとともに、無人駅について考えたい。  
電話0547-350018 クロスメディアはまだ 経費料(一部有)

雑誌 すろ〜かる(2月号)

雑誌 OZTRIP(4月号)

| パブリシティ実績 | テレビ・ラジオ・その他 |

- 静岡朝日テレビ(放送日 3月6日 中継)
- 静岡新聞(島田市広報/3月1日)
- フリーペーパー月刊トコチャン(島田市広報/3月4日)
- K-mix 放送(島田市広報/3月8日)
- SBS ラジオ(島田市広報/3月上旬)
- FM 島田(番組出演 3月5日)
- FM 島田(番組出演 3月12日)